

知っとこ!

自分のくすり

腎臓内科 親と子の教室

2015.08.08

兵庫県立こども病院 薬剤部



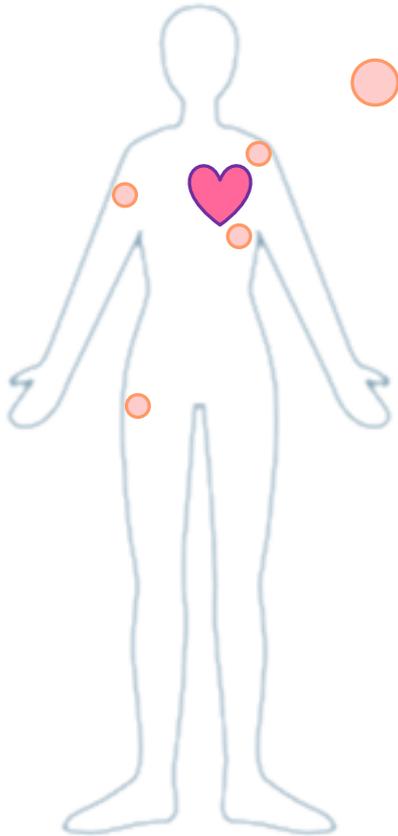
今日の講義はコレッ!!

1. くすりとは
2. 治療のためのくすり
3. 副作用対策のくすり
4. その他の注意点

について説明します!

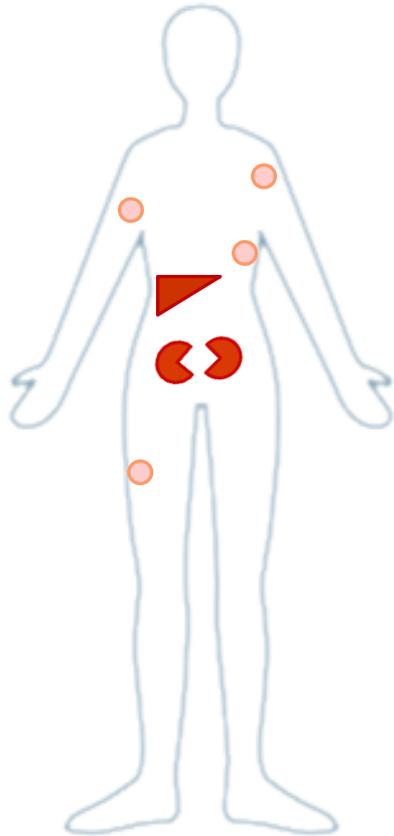


くすりを飲んでから効くまで...



- ①腸で吸収される
- ②血管の中に入って、心臓に行く
- ③心臓から全身に送られる
- ④くすりの効果がでる

くすりが効いたあとは...



主に

- ① 肝臓から便中へ
- ② 腎臓から尿中へ

⇒体の外へ排出される。

このときに、くすりを
分解するのが代謝酵素！



くすりの名前

商品名と成分名

商品名 → プレドニン ← MONO
(成分名) → (プレドニゾン) ← 消しゴム



同じ成分でも違う名前のくすりがある
(薬をつくる会社によって違う名前をつけたり)
全て覚えておくのは大変！

⇒ 自分のお薬手帳を持っておくことが大切

ステロイド

プレドニン

(プレドニゾロン)



合成副腎皮質ホルモン剤（ステロイド）

効 果：炎症やアレルギー症状を改善、免疫を抑制

飲み方：1日3回の場合は毎食後

減量時、1日1回：朝に内服することが多い

⇒理由（ 体内では朝に多く分泌されるため ）

副作用：ムーンフェイス・多毛・にきび・眠れない

腹痛・便が黒くなる・視力低下・目が痛む

腰や背中が痛む・骨折しやすくなる

免疫抑制剤

< ネフローゼ症候群に用いる免疫抑制剤 >

ネオーラル・プロGRAF・ブレディニン・エンドキサン



ネオーラル・プログラフ

(シクロスポリン) (タクロリムス)



免疫機能を抑える免疫抑制剤

効 果：臓器移植後の起こる拒絶反応を抑える
自己免疫疾患に用いる

特 徴：血液中の濃度を測定しながら投与量を決める

飲み方：1日2回 朝夕**食前**

⇒理由（ **食事の影響を受けやすいため** ）

副作用：高K血症・高尿酸血症・高血糖・低Mg血症

（共通）

だるい・関節痛・のどが渇く・手足のふるえ

血尿・リンパ節が腫れる・歯ぐきが腫れる など





ネオーラル・プロGRAF

(シクロスポリン)

(タクロリムス)



ネオーラル

多毛

ほくろの違和感

(かゆい・大きくなる・痛い)

筋肉痛

プロGRAF

まぶたや眼の充血

粘膜のただれ

口内炎

注意点： (グレープフルーツ) と
(セイヨウオトギリソウ) を控える



グレープフルーツとセイヨウオトギリソウ

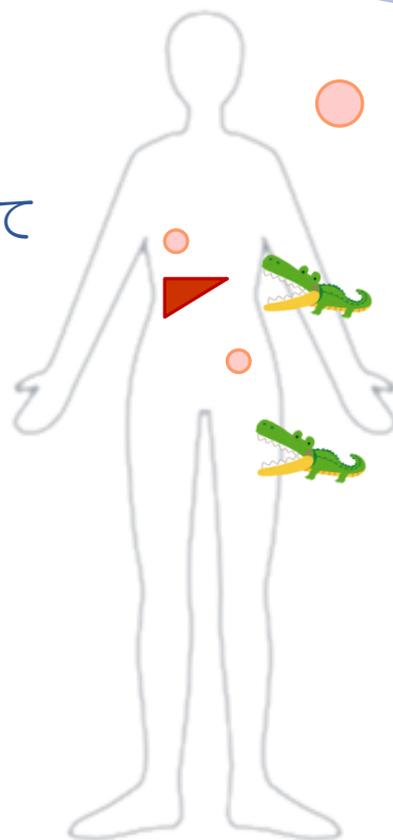
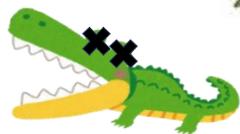
グレープフルーツ

小腸の代謝酵素の邪魔をして
薬が体の中で長く効く

⇒効果が強くなる

NG：ブツツ、スウィーティー

OK：ミカン、柿



セイヨウオトギリソウ

(セント・ジョーンズワート)

肝臓の代謝酵素を増やして
薬を体の外に出してしまう
⇒効果が弱くなる

*サプリメントやハーブティーに含まれている



リツキサン

(リツキシマブ)



特 徴：ステロイドや免疫抑制剤の減量が期待できる

注意点：薬剤に対する過敏反応（投与中～24時間以内）

症 状：のどの不快感・発熱・寒気・息切れ・頭痛・
吐き気・痛み・かゆみ など

前投薬：過敏反応を予防するため、点滴前に解熱薬・
抗アレルギー薬・ステロイド注射を行う

注意点：感染症にかかるおそれ

⇒ 抗生剤：バクタ予防内服（週3回）



共通する副作用症状

- 過敏症：発疹・かゆみ・蕁麻疹
- 感染症：かぜ症状・だるい・発熱
- 腎障害：むくみ・目がはれぼったい・尿が出にくい
- 肝障害：吐き気・食欲不振・白目や皮膚が黄色
- 高血圧：頭痛・動悸・めまい・ほてり
- その他：脱毛



など

副作用对策

副作用対策のくすり

- 胃腸障害：ファモチジン
- 高血圧：アムロジピン、ロンゲス、ブロプレス
- 緑内障：目薬
- 骨粗鬆症：アレンドロン酸Na
- 血栓症：ワーファリン
- 高尿酸血症：アロプリノール、フェブリク

骨粗鬆症 対策



アレンドロン酸Na



効 果：骨折を予防する

飲み方：1週間に1回、朝起きたときに飲む（空腹時）

注意点：コップ1杯(約180mL)の水で飲む（ミネラルウォーターはダメ！）

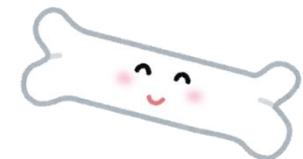
噛んだり、口の中で溶かしたりしない

飲んでから30分は横にならない、食事しない

※ 服用中に抜歯などの歯の治療は避ける

副作用：胃もたれ・胸やけ・口の中の不快感

太ももや付け根の痛み など



血栓症 対策

ワーファリン

(ワルファリンカリウム)



効 果：ビタミンKの働きを抑え血液を固まりにくくし、
血栓ができるのを防ぐ

特 徴：血液凝固能検査の結果により服用量が増減する

副作用：血便・血尿・血が止まりにくい

注意点：ビタミンKを多く含む食品

(納豆 ・ クロレラ ・ 青汁) と
セイヨウオトギリソウを控える



さいごに

おくすりのことを以前より理解できたでしょうか？

- * くすりによる治療では、
最適な量や飲み方を見つけて治療を行います。
- * 飲むのを止めたり、飲み方を変えたりせず、
医師の指示どおりに飲むことが重要です。